

# 住民の切実な要求を実現する議会を!

## 1/23 東海村議会「議員定数調査特別委員会」は2削減を確認

法定上の議員定数、議員の役割はどうなっているのでしょうか

議員定数は、下表(1)のように地方自治法により、人口に応じて上限が決められています。

東海村の現在の法定定数は26名です。東海村は、1956年の村発足以来51年間、定数は22名になっています。当初の人口は、1万2千人弱、現在は3万5千人を超えています。当然、法定数は必要ではないでしょうか。

地方議会と、それを構成する議員には、大きく分けて二つの役割があります。一つは憲法と地方自治法に基づいて奮闘する住民とのパイ

プ役です。二つは、自治体の首長が行なう行政や執行部の提案について、監視とチェックをすることです。

憲法第25条には、「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあり、これらを受けて地方自治法第1条の2は、地方自治体の役割を、「住民の福祉の増進をはかることを基本として」と明確に示しています。

議員は、議会では住民の代表として、住民の切実な要求や意見をとりあげ、実現することが求められています。

器の運転開始を控えている等、他にも増して住民の安全・安心な暮らしを確保するきめ細かで高度な行政が求められています。

議会にかかる経費が多すぎるのではないかと、また、議員の数が多すぎるなどの声があります。議会は無駄な視察や出張を控え、効率的な議会運営が求められます。一般会計に占める議会費の割合を、近隣自治体と比較してみますと下表(2)のようになります。東海村が、他自治体に比較して突出しているということはありません。



しかし村民からの厳しいチェックは当然必要です。議員報酬が多いようであれば、当然減額も考えなければならぬのではないのでしょうか。

### 東海村の議会と経費の実態は?

現在村議会は、総務委員会、建設経済環境委員会、文教厚生委員会の3常任委員会があり、各議員は必ず一つの委員会に所属することになっています。

一般的に委員会でも有効な審議をするための人数は、7~8人が必要と言われています。今、定数の削減がなされたらいい、重要議案が審議不足になり、住民の要望が議会に届きにくくならないでしょうか。

東海村は多数の原子力関連施設が立地し、また常陸那珂地区開発地域内であること、さらに大強度陽子加速

表(2). 一般会計に占める議会費の比較

自治体名	人口(人)	法定議員定数(名)	現状議員定数(名)	議会費(千円)	一般会計に占める議会費割合%
東海村	35,916	26	22	220,597	1.40
かすみがうら市	45,229	26	26	240,660	1.66
行方市	41,455	26	24	72,847	1.57
坂東市	58,673	30	26	299,639	1.62
那珂市	55,069	30	26	312,591	1.78

議会費：議員の報酬・旅費・手当、議会事務局員の給料・手当、その他

議会の活性化で、いっそう住民が主人公の村政を!

議員削減は、国の住民犠牲による地方行革「自治体リストラ」です。国は公共事業を自治体におしつけてきました。そのために膨らんだ借金のツケを住民に負わせようとしているのです。

いっ自分たちの地域、自治体は自分たちで守り発展させたいという住民の願いが広がっています。こうした住民自身によるまちづくりをすすめていく上で、議会の役割を十分に発揮できるよう、いっいっが求められているのではないのでしょうか。日本共産党は、これ以

上の定数削減は行なうべきではないと考え、議会活性化のために次の提案します。

政策論議を活性化し、条例、議案の議会提案ができるようにする。

住民参加の議会をめぐり、公聴会や参考人制度を積極的に活用する。

村の総合計画に基づく基本計画を議決事項にする。

村の重大案件には、住民投票条例を制度化する。

常任委、特別委も会議録をつくり公表する。

### 明るい東海

2007年2、3月号外  
 日本共産党東海村委員会  
 日本共産党東海村議員団  
 [連絡先] 電話(FAX)  
 永井 一郎 029-282-2684  
 大名美恵子 029-284-0761  
 川崎 篤子 029-282-0229

# ゴミ問題について一緒に考えてみましょう

## ゴミを減らすには？

## 危険物・資源物ゴミの混入をさけるには？

### 村提案の「袋指定」って？

#### 〔説明の概要〕

村独自のゴミ袋を作り有料販売し、使用を義務づける。「ゴミの資源化の促進」、「住民の排出ゴミの減量及び資源物分別等の意識の高揚をはかる」、最終的に「ゴミの減量化及びCO<sub>2</sub>の排出量削減」をめざすことを目的とする。「東海村一般廃棄物処理施設運営協議会」からも早期の袋指定実施の意見が出ており、県内で未実施自治体は本村のみとなっている。



〔予定価格〕	袋 1 枚	原価	売値
	45ℓ	7.2 円	20 円
	30ℓ	5.25 円	15 円
	20ℓ	3.7 円	10 円

7～9月は袋の無料配布期間。

10月から本格実施とし、07年度は、売上見込み額約2,700万円、純利益は約800万円見込まれる。これにより、住民還元事業として新たなサービスを提供。今後、説明会・懇談会等で周知をはかる。

### 東海村のゴミの状況は？

村の廃棄物の総合計量は、01年度 16,030t、02年度 21,548t、03年度 22,617t、04年度 27,767t、05年度 21,702tとなっている。

住民のゴミの出し方は、24種類に分別し、そのうち21種類は資源物としてリサイクルし、可燃ゴミの減量化に努めています。特にペットボトルやその他の排プラスチックの出し方は、他市町の模範となるほど分別が優れていると言われている。

現在の黒い袋でのゴミ出しは、危険物(ガスボンベ等)や資源物が混入している場合があり、職員の怪我や焼却炉の破損が心配される。こうしたなか、住民主体の組織として「東海村地球温暖化対策地域協議会」が設立され、住民の立場としてのとりくみを協議し実施する。



### ゴミ問題の根本的な解決は？

ゴミが増え続けることは、資源の浪費や、ゴミの有害物質が環境を破壊するなど、地球環境と生命に深刻な影響を及ぼします。

ゴミ問題の根本的な解決は、罰則をつけた法律を国・環境省がつくり、ゴミを生み出す生産企業の責任を明確にすることが第一ではないでしょうか。その上に立って一般の家庭ゴミをいかに減らすかが問われます。

### 袋指定「有料化」で目的は果たせるの？

村は目的の第一に、ゴミの減量化をあげています。

ゴミは、分別・リサイクルにより可燃ゴミは減りますが、総量はあまり変わりません。また、分別やリサイクルは手間や設備、費用がかさんで新たな財政困難をもたらします。

第二に、村は「住民の意識の高揚を図る」ことをあげています。それは「有料化すれば、住民は個人の負担を減らすためにゴミ排出を減らすはず」という考えに基づいています。もっと住民の良識を信頼しても良いのではないのでしょうか。

ゴミの減量化は、住民がゴミ問題の本質を良く把握

有料化でゴミは減るのでしょいか・・・ 私たちはどう考えます

## 「ゴミは発生もとの生産企業の責任を明確に」

し、何をすることが必要なのか十分理解することからはじめるのだと考えます。

村は、村民に有料化で新たな負担を押しつけ、原価と売値の差額によって得られたお金で、住民還元の新サービスを提供するとしています。

地方自治は、必要な予算を組み、住民の福祉の向上を図ることが本来の役割ですが、それに反することではないでしょうか。

有料化を実施した近隣市町村は、ゴミの量がいったんは減っても数年後には元に戻って、以前より増えてしまったという地域がほとんどです。

### 時間がかかっても、

### 「ゴミ問題の理解を深めることから

村内にある集積所の状況も大分整頓されてきています。この努力をさらに住民とともに続けることが、危険物や資源物の混入をさけ、少し時間はかかっても行政も住民も本質的にゴミ問題の理解を深めていくことになりそうですし、実践的にもすばらしい取り組みになるのではないのでしょうか。

袋指定の有料化によるゴミ問題解決の必要性は、どこにも見当たりません。

内容は、村発行の資料より抜粋

日本共産党